



えきや たより

発行
駅家交流館
福山市駅家町倉光37-1
☎(084) 976-5417
✉ ekiya-krk@city.
fukuyama.hiroshima.jp



「唄って 踊って 心に灯いを」

23才。今から六十二年前、私は駅家町の住民に籍をおきました。

二年後、山手先生という音楽専門の方から、駅家町独自の歌を作ろうとの誘いを受け、おとな用として駅家小唄、こども用にと子ども音頭を二人でテイチクよりレコード化。当時、万能倉商店街は店一色。その道中を何故か、おばさん連中、二十人ばかりが揃いの着物、私の振り付けで駅家小唄を踊り歩いた記憶がある。

銀行員として算盤をはじいた手を鍬に、緋のもんぺで四百坪の畑で花作り、店に卸した二児の母、それが私でした。作業する畑からは、福塩線が見え、十時の汽笛で畦に腰を下ろし一服。その福塩線が廃線とは？ 童謡作詩を捨てて、音頭に切りかえ、即、福塩線音頭を作詩。

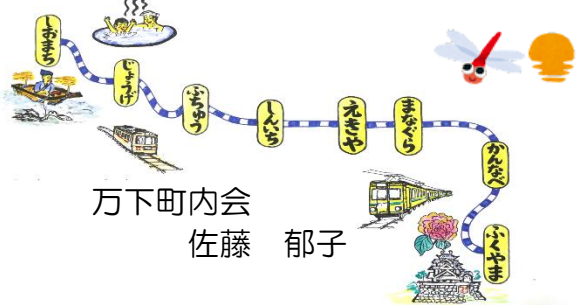
日々、駅家町を詳しく知るようになると、つい嫁として、ふと懐かしい故郷を思う日がある。父戦死後母一人で育ててくれた私に、嫁入り道具の一つとしてピンクの自転車をもたせてくれた母を思い、ペダルを踏んで芦田川に向かい土手の草むらに寝ころんで幼い日を巡らせた。“知っていますか芦田川”その時浮かんだ詩は、島津ゆたかさんの唄で「NHKあなメロ」に採用された一曲である。町の歴史物語には文佐とお糸さんの嘆かわしい大池物語。舞台上で演じられた曲である。

町民全員が踊れる曲がほしい。商工会からの注文は四十五年前、サッサしようをリズムにのせて作ったサッサカ、幼稚園、小学生の皆さんが今もこうして守り、唄い踊り続けてくださっている。

駅家に関する詩は沢山書いた。指折っても両手で足りない程。これらは、決して私の自慢ではない。駅家に住む私たちは、駅家の自然地域の行事、人情歴史的模様の足跡を消すことなく、この地に生きる人が学び、感謝を抱いて守り抜かねばならない。

将来、いつか心に不安を抱いた時、きっと思い出してほしい、駅家町の物語。私はそれを文字として音として振りとして、一人ひとりの心に決して忘れられない町の宝として抱いてほしいと願う。

サッサカ祭り、文化祭として町民全員が参加するこの町の灯りを、いつまでもいつまでも、灯し続けて——八十六才の老婆の切なる祈りでもあるのです。



9月13日(土)13:30から、駅家学区敬老行事として、安芸高田市美土里町北に所在し、地元の日吉神社(山王大権現)、若宮八幡神社、西尾山神社の禮祭の奉納神楽をはじめ、県内外各地での奉納神楽や競演(共演)大会など、活発に活動されている日吉神楽団の方に優雅で迫力のある神楽を披露していただきました。たくさんの方々にご参加いただき、ありがとうございました。

(交流館前にカラー写真を掲載しています)



EKIYA-MIRAI 2025 (まちづくり文化祭) を終えて

9月20日(土)21日(日)にかけて、まちづくり文化祭 EKIYA-MIRAI 2025 を開催いたしました。たくさんの方々にご参加いただき、ありがとうございました。開催にあたり、準備から当日の運営または、片付け等にご協力頂いたみなさまに厚くお礼を申し上げます。今後とも、駅家学区の諸行事にご支援ご協力くださいますようお願いいたします。





えきやふれあいサロン

～モルックで身体を動かそう～



- 【日 時】 10月23日（木） 9：30～
【場 所】 北部市民センター 2階 3・4会議室
【定 員】 10人（申込み順）
【持参物】 タオル・飲み物
【申込先】 駅家交流館 ☎084-976-5417



今人気のスポーツです。



キャンドルの寄せ植え

キャンドルで作った多肉植物をメインにドライフラワーなどの
花材を使って寄せ植えのアロマサッシュを作ります。

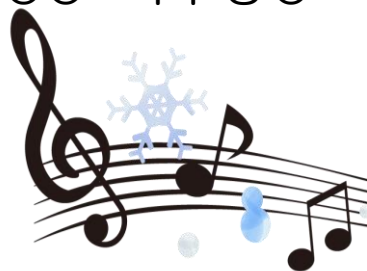
- 【日 時】 10月29日（水） 10：00～
【場 所】 駅家交流館 2階 第1学習室
【定 員】 15人（申込み順）
【材料代】 1,300円
【持参物】 お手拭き又はウエットティッシュ
【申込先】 駅家交流館 ☎084-976-5417



う た ご え 広 場

ピアノの伴奏に合わせて、楽しく歌いましょう!!

- 【日 時】 11月14日（金） 10：00～11：30
【場 所】 北部市民センター 多目的ホール
【講 師】 西本 明美さん
【定 員】 20人（申込み順）
【持参物】 飲み物
【申込先】 駅家交流館 ☎084-976-5417





星の観察



【日 時】 11月15日(土) 18:00～

【場 所】 駅家小学校 グラウンド

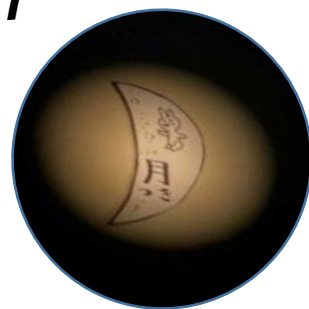
※雨天の場合は体育館

【講 師】 宙(そら)の学校 まつしまさん

【定 員】 40人(申込み順)

【参加費】 無料

【申込先】 駅家交流館 ☎084-976-5417



北部市民フェスティバル2025

【と き】 11月30日(日) 10時から15時

【ところ】 福山市北部市民センター
(福山市駅家町倉光37番地1)

体験

展示

模擬店

ステージ

ボランティア募集 10月31日申込締切

■活動日時 11月30日(日) 9時から16時

■まちパス対象事業

■問合せ・申込

北部市民フェスティバル実行委員会
事務局(北部地域振興課)

TEL084-976-9460

Fax084-976-8150



まちづくり資源回収のお礼

9月7日に、まちづくり資源回収を実施しましたところ、新聞紙(1,800 kg)雑誌(770 kg)ダンボール(510 kg)アルミ缶(70 kg)の回収が出来ました。町内会のみなさまにご協力いただき感謝しております。収益はまちづくり事業に活用させていただきます。

今後ともまちづくり事業にご支援・ご協力をよろしくお願いします。

次回は、2026年2月15日(日)に予定しています。

